

# 平成29年度 金沢市職員採用候補者試験案内

## 職務経験者 事務(社会福祉)・保健師

◎受付期間 平成29年8月9日(水) から同年9月1日(金)まで

◎第1次試験日 平成29年9月24日(日)

### 1. 試験区分・採用予定数等

試験区分	採用予定数	主な職務内容
事務(社会福祉)	1人程度	社会福祉等に関する一般行政事務
保健師	1人程度	保健関係業務等の一般行政事務

### 2. 受験資格

試験区分	受験資格		
	生年月日	経験	資格等
事務(社会福祉)		社会福祉を目的とする事業(注1)での職務経験年数(注2)が5年以上あること。	①～③のいずれかを満たすこと。 ①現に社会福祉士の資格を有すること。 ②現に手話通訳士の資格を有すること。 ③現に都道府県認定の手話通訳者であること。
保健師	昭和53年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた方	①②のすべてに該当する方 ①母子保健、精神保健、保健指導その他保健に関する業務に従事した経験があること。 ②保健師、助産師又は看護師としての職務経験年数(注2)が5年以上あること。	現に保健師の免許を有すること。

(注1)「社会福祉を目的とする事業」について

- ・主に社会福祉法、児童福祉法、老人福祉法、介護保険法、障害者総合支援法(略称)等に基づく事業とします。

(注2)「職務経験年数」について

- ・週の正規勤務時間が30時間以上の職務経験に限ります。
- ・6か月以上継続して就業した期間が該当します。
- ・職務経験が複数の事業所等にわたっている場合には、それらの期間を通算することができます。
- ・平成30年3月31日までに5年に達する場合があります。
- ・最終合格決定後、職務経験年数確認のため職歴証明書を提出していただきます。

**◎次のいずれかに該当する方は受験できません。**

- ①日本の国籍を有しない方（試験区分が保健師の方を除く）
- ②地方公務員法第16条に規定する次の欠格条項に該当する方
  - ア 成年被後見人又は被保佐人
  - イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの方
  - ウ 金沢市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない方
  - エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した方

### 3. 受験手続

提出書類	申込書 1通 ※郵送又は持参によること。また、市のホームページから取得した書式を利用するときは、受験票を添付すること。
提出先	〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号 金沢市総務局人事課（市役所4階）
受付期間	8月9日(水)から9月1日(金)まで（日曜日、土曜日及び祝日は受付を行いません。）
受付時間	9時から17時45分まで
(郵送で申し込む場合の注意事項)	
<ul style="list-style-type: none"><li>・「特定記録郵便」で送付してください。なお、差出しの際に郵便局の窓口で交付される受領証は、配達状況の確認に必要ですので、受験票が到着するまで保管してください。</li><li>・返信用封筒（長形3号封筒に82円切手を貼り、返送先を明記したもの）を同封してください。</li><li>・通信日付印（消印）が9月1日(金)までのもののみ受け付けます。</li><li>・9月6日(水)までに受験票が届かないときは、人事課までご連絡ください。</li></ul>	

- ※ 申込書は、市のホームページからダウンロードすることができます。また、人事課・市民センター・東京事務所（東京都千代田区平河町2-4-2 全国都市会館5階 電話03-3262-5519）でも交付します。
- ※ 受験の申込みは、人事課のみで受け付けますのでご注意ください。

**◎申込書の記入にあたっての主な注意点**

- ・「1. 試験区分」欄は、「事務（社会福祉）」「保健師」のいずれかを記入すること。
- ・「4. 日本国籍の有無」欄を記入すること（「保健師」の受験者は記入しなくてもよい）。
- ・「7. 学歴」欄は、高等学校、高等専門学校等を含めて記入すること。
- ・「8. 職歴」欄は、受験資格を満たすことを示すように記入すること。欄が不足する場合は、適宜調整して記入すること。（裏面や別紙には記入しないこと）。
- ・「9. 免許・資格」欄には、受験資格となる資格等について必ず記入すること。
- ・ 黒インク又は黒ボールペンで記入すること（鉛筆やこすると消えるペン（フリクション等）は使用不可）。

## 4. 試験日時・試験会場・合格発表

区分	試験日時	試験会場	合格発表
第1次試験	平成29年9月24日(日) (筆記試験) 9時から (面接試験) 15時頃から	金沢市役所本庁舎7階 金沢市広坂1-1-1 電話(076)220-2079 ※午前8時45分までに 着席すること ※午前8時10分頃開場予定	10月下旬に合格者の受験番号を市役所本庁舎前の掲示場及び金沢市のホームページに掲載します。また、受験者全員に文書で合否をお知らせします。
第2次試験	第1次試験合格者に対し実施 平成29年11月上旬の予定		11月下旬に合格者の受験番号を市役所本庁舎前の掲示場及び金沢市のホームページに掲載します。また、受験者全員に文書で合否をお知らせします。

### ※第1次試験日に持参するもの

- ・受験票
- ・筆記用具 (HBの鉛筆、消しゴム等)
- ・時計 (携帯電話等は利用できません。)
- ・昼食 (ごみはお持ち帰りください。)

## 5. 試験の方法

	科目	区分	時間	配点	内 容
第1次試験	教 養	共 通	120分	100点	公務員として必要な一般的知識、能力についての筆記試験 (出題分野及び出題形式は別表のとおり)
	適性検査	共 通	70分	—	職務遂行に必要な適性についての検査
	論 文	共 通	70分	50点	当日出題されるテーマについての理解度、思考力及び文章についての論文試験
	面 接	共 通	—	100点	個別面接
第2次試験		面 接		700点	個別面接
その他受験資格の有無、申込書記載事項の内容等についての審査					

※ 第1次試験の合否は、教養試験及び面接の結果で判定します。第2次試験の合否は、第1次試験と第2次試験の結果を総合して判定します。

(別表)

科 目	出 題 分 野	出題形式
教 養	社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断推理、数的推理及び資料解釈に関する一般知能	択一式

※ 目の不自由な方について、教養試験の問題及び解答用紙を拡大して対応することができます (文字を10ポイントから15ポイントに拡大します。なお、点字による試験は行っておりません。)。また、常時車椅子を利用されている方について、試験場所を変更することができます (試験時間に変更はありません。)。必要な方は、いずれの場合も受験申込みの際にお申し出ください。

## 6. 合格から採用まで

合格者は試験区分ごとに作成される採用候補者名簿に登載され、おおむね平成30年4月以降に名簿順に採用されます。なお、採用候補者名簿の有効期間は、最終合格決定の日から1年間です。

## 7. 試験結果の開示

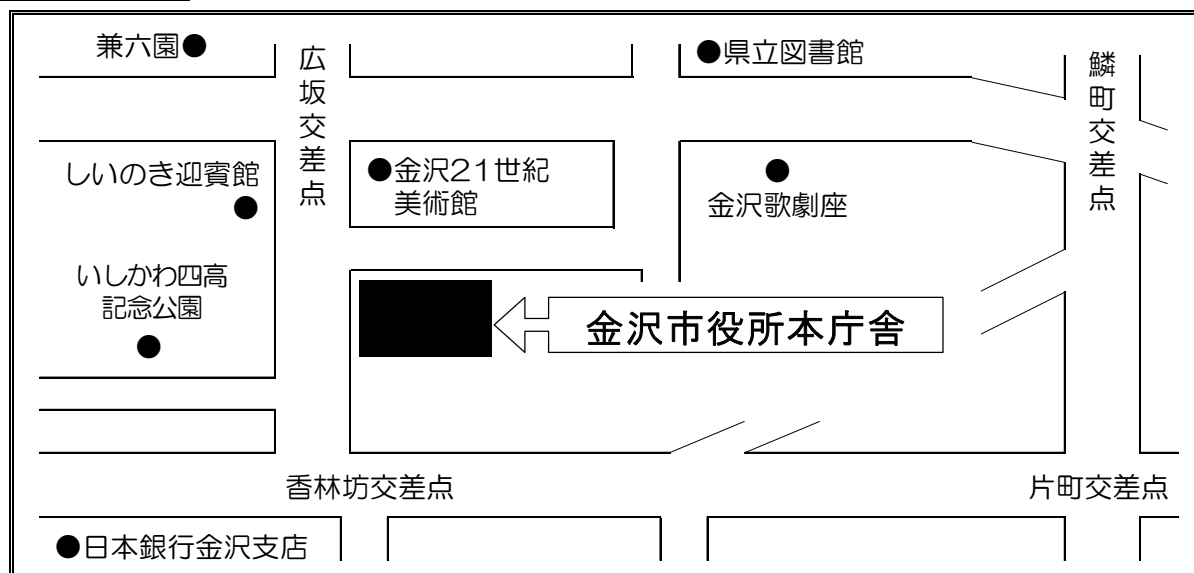
不合格者に限り、合格発表の日から起算して1か月間、人事課において、科目別点数、合計点数等を口頭で開示します。開示を希望する場合は、運転免許証等の身分証明書を持参して、受験者本人が来庁してください（代理人、電話、電子メール等による照会には応じられません。）。

## 8. 給与、勤務条件等

種類	内容（平成29年4月1日現在）
初任給	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務（社会福祉）の場合 採用時の年齢が30歳、大学卒業後、受験資格に掲げる職務経験年数（週30時間以上勤務した年数に限る。）が8年に達する方にあつては、給料月額226,000円程度</li> <li>・保健師の場合 採用時の年齢が30歳、大学卒業後、受験資格に掲げる職務経験年数（週30時間以上勤務した年数に限る。）が8年に達する方にあつては、給料月額251,900円程度</li> </ul>
昇給	1年に1回
諸手当	期末手当、勤勉手当、扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当等をそれぞれの支給条件に応じて支給
勤務時間	週の平均勤務時間は38時間45分
休日	日曜日、土曜日、祝日、年末年始 (ただし、勤務箇所により変則的な勤務形態となる場合があります)
有給休暇	年次休暇、特別休暇(病気・結婚・出産・忌引等に要する休暇)
研修制度	大学院修学助成、語学講座、資格取得の助成、大学教授等による政策研修 など

### 試験会場案内図

※受験のための駐車場は用意いたしませんのでご了承ください。



〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

### 金沢市総務局人事課

電話:(076)220-2079 FAX:(076)220-2084 電子メール:jinji@city.kanazawa.lg.jp

金沢市採用情報 <http://www4.city.kanazawa.lg.jp/13025/saiyou/index.html>